

各 位

2023年11月20日  
株式会社リットーミュージック発売日に重版3刷決定の『ブラック・ジャック ミッシング・ピース』（手塚治虫 著）  
連載開始50周年の記念すべき年に陽の目を見るB・Jの知られざる姿！

インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）内で文芸・カルチャー関連を扱う出版レーベル立東舎は、『ブラック・ジャック ミッシング・ピース』（手塚治虫 著）の重版3刷を発売日である2023年11月20日に決定しました。

本書は発売前から新聞各紙で「『ブラック・ジャック』“最後のお蔵出し”11月公開へ モノク口線画や未使用コマなど」と報じられ注目が集まっていたが、リアル書店やオンライン書店での予約が殺到。それを受け発売前に2刷目が決定し、発売日には3刷目が決定いたしました。

本書では「ストラディバリウス」「緑柱石」の雑誌オリジナル版と単行本版を収録したほか、エンディングやオープニング違いなどの修正が施されたエピソードではオリジナル版に加え単行本版の差分を掲載するなどし、雑誌版発表以降もたゆまず続けられた手塚治虫の創作の軌跡を目のあたりにできます。また第1話「医者はどこだ！」は生原稿をフルカラーで収録し、手塚の生々しいタッチを味わうことも可能。「週刊少年チャンピオン」での連載開始から50年の節目の今年、ブラック・ジャックの知られざる姿と、それを生み出した手塚治虫のクリエイティビティが堪能できる1冊となりました。

なお本書に先駆けて6月に発売した『ミッドナイト ロストエピソード』も好評で、同書には手塚が生前最後に描いたブラック・ジャック登場エピソードを完全収録し、ファンの間で話題になりました。この機会に併読をお勧めしたい1冊となります。

### ■内容一部ご紹介



# BLACKJACK ブラックジャック

## 緑柱石 その2



緑柱石という  
金属がある  
航空機のプロペラや  
X線装置などに  
使われているが  
その数は希である



題名：漫画少年チャンピオン 1975年3月11日号 84

### 「侵略者」について

次頁から167頁にかけて掲載したのが「侵略者」の未使用原稿（原稿）で、これは2012年11月に三栄書房から発行されたムック『ブラックジャック大解剖』で紹介されたもの。2013年3月に集英社・小学館の『ブラックジャック大伝説』巻において、発行が決定されたものの、原稿には原稿が回収されたものの、実際はもう1冊、というよりも1コマ残存しており、それが以下に掲載したサトルとその手を握る母の腕が描かれたもの。

なお、本作に登場するサトルは、手塚が1961年から1963年に『目の光』に連載した「アンバー」の主人公アンバーのこと大抵七郎。そして、サトルと名前の響きや見た目もよく似ていますが、この原稿は、本作が発表された約2年半後の1975年4月号『漫画少年でガジン』で連載が始まるスペースオペラ「未来カオス」の主人公カオスの原稿のような。



『未来カオス』原稿 2コマ分  
『アンバー』原稿 4コマ分  
主人公のポーズは三栄書房



題名：漫画少年チャンピオン 1975年12月8日号 160





書名：ブラック・ジャック ミッシング・ピースズ

著者：手塚治虫

定価：4,950 円（本体 4,500 円 + 税 10%）

発売：2023 年 11 月 20 日

発行：立東舎／発売：リットーミュージック

商品情報ページ <http://rittorsha.jp/items/23317415.html>

## CONTENTS

- ・ 第 1 話「医者はどこだ！」原画
- ・ 第 55 話「ストラディバリウス」雑誌版 + 単行本版
- ・ 第 67 話「緑柱石（その 1）」／第 67 話「緑柱石（その 2）」（雑誌版） + 「ふたりのピノコ」（本作は「緑柱石」を大幅に再編集したエピソード）
- ・ 第 101 話「侵略者」雑誌版 + 未使用原稿
- ・ 第 104 話「ピノコ西へいく」雑誌版 + 単行本版（差分）
- ・ 第 143 話「空からきた子ども」雑誌版 + 単行本版（差分）
- ・ 第 145 話「霊のいる風景」雑誌版 + 単行本版（差分）
- ・ 第 227 話「刻印」雑誌版 + 単行本版（差分）
- ・ 第 232 話「虚像」雑誌版 + 制作途中原稿（コピー）
- ・ 最終話「人生という名の SL」単行本版 + 雑誌版（差分） + 下描き原稿



- ・雑誌版と単行本版の比較（「灰とダイヤモンド」「悲鳴」「ふたりの修二」「キモダメシ」）
- ・「ブラック・ジャック アーカイブス」予告、週刊チャンピオン表紙原画、未使用原稿、アニメ『100万年地球の旅 バンダーブック』設定資料など
- ・解題（濱田高志）

## PROFILE

手塚治虫（てづか・おさむ）

1928年、大阪府豊中市生まれ。兵庫県宝塚市で少年時代を過ごす。46年マンガ家としてデビュー。翌年発表した「新寶島」等のストーリーマンガにより、戦後マンガ界に新生面を拓く。62年アニメーション作家としてデビュー。翌年から放映したテレビアニメ「鉄腕アトム」により、テレビアニメブームをまきおこす。89年2月9日没。

## ■ 関連タイトル情報



書名：ミッドナイト ロストエピソード

著者：手塚治虫

定価：4,950 円（本体 4,500 円＋税 10%）

発売日：2023 年 6 月 16 日

発行：立東舎／発売：リットーミュージック

商品情報ページ <http://rittorsha.jp/items/23317408.html>

【立東舎】 <http://rittorsha.jp/>

立東舎は文芸、マンガほか、さまざまな分野のポップカルチャーを紹介する出版活動を展開中。「乙女の本棚」などの好評シリーズのほか、手塚治虫、谷ゆき子らの幻のマンガの復刻などで感度の高い読者の話題を集めている出版ブランドです。

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やエンタメ情報サイト『耳マン』、Tシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等のWebサービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: [pr@rittor-music.co.jp](mailto:pr@rittor-music.co.jp)